

音 色 街のわだい TOWNS★TOPICS

9月17日 10月13日 両地区で敬老式典を開催



両地区合わせて33組が芸能を披露

抽選会で盛り上がる
市は、七十歳以上を対象に、九月十七日に千代田地区（千代田公民館）、十月十三日に霞ヶ浦地区（体育センター）で敬老式典を開催しました。
式典では、八十八歳の米寿（百二十八人）、九十九歳の白寿（二人）、百歳（五人）を迎えた方々の表彰を行ない、長寿を祝いました。
式典後、「いきいきヘルス健康体操」霞ヶ浦地区では、「あゆみ太鼓」、また両地区で参加者中心の芸能発表が行なわれ、日頃の練習の成果を存分に発揮し、歌や踊りを披露しました。さらに、今年初めての催しとして抽選会が行なわれ、余興の最後まで盛り上がりました。

10月2日 土浦警察署と暴力団等排除の申し合わせを締結

市公共施設から暴力団などを排除
市は、市が保有する百十六カ所の公共施設から暴力団などを円滑に排除するため、土浦警察署との申し合わせを締結しました。
公共施設は、本来、地域住民の福祉を増進する目的で設けられたもので、暴力団などによる資金源活動の場としてはふさわしくないもの。市は、九月に「かすみがうら市公共施設の暴力団等排除に関する条例」を整備したことを契機に、今回の調印式を行ないました。同様の条例制定は、県内で十五番目となります。



石井孝土浦警察署長（左）と申し合わせ事項を交わす坪井市長

10月26日 高齢者自転車競技

六十五歳以上の高齢者が練習の成果を披露
財団法人茨城県交通安全協会と茨城県警察本部主催による「第五回交通安全高齢者自転車競技茨城県大会」が、那珂総合公園アリーナで開催されました。
土浦警察署管内を代表して出場した逆西九区の皆さんは、二十八チーム中八位、山崎英嗣さんが、個人の部で見事七位に入賞しました。



逆西9区の5人の選手・役員の方々

10月20日 土浦医師会60周年

市に車椅子二台を寄贈
土浦医師会が、今年創立六十周年を迎え、土浦市内のホテルで、記念式典が行なわれました。
六十周年記念事業の一つとして、土浦医師会から、当市に車椅子二台が寄贈され、千代田庁舎と保健センターで、来庁者用に使用する予定です。
おねひろのぶ 大祿廣伸会長（右）から目録を受け取る坪井市長



おねひろのぶ 大祿廣伸会長（右）から目録を受け取る坪井市長



輪



第3回 生涯学習 フェスティバル

10月6日

話



和



力強い和太鼓演奏 語る

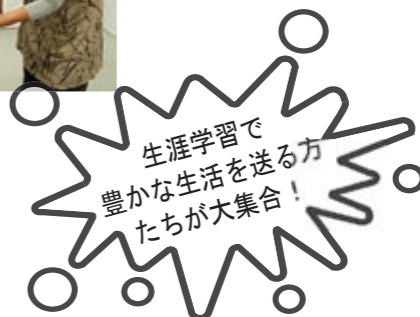


「ぼこ・あ・ぼこ」のオカリナ演奏



こづいけのぼろ 小津池坊同好会で生け花を体験

あじさい館に1,500人



生涯学習で豊かな生活を送る方たちが大集合！



獅子頭作りのパフォーマンス



パッチワークでふくろう作りを体験



切り絵同好会による展示

生涯学習の推進を目指して
生涯学習フェスティバル実行委員会は、生涯学習に対する関心と理解を深めてもらうこと、「第三回生涯学習フェスティバル」を、あじさい館で開催しました。
今年、「和・輪・話」をテーマに、陶芸やフラワーアレンジメント、写真、水墨画などの作品展示、また、視聴覚室で、民謡、大正琴、オカリナなどの演奏が行なわれ、市内の三十六の文化団体が一年間の集大成を披露しました。
「コミュニティ広場」では、女性和太鼓グループ「つるぎ」と、その日「つるぎ」から「和太鼓ワークショップ」として指導を受けたあゆみ太鼓・上佐谷小児童による「よさこいシーラン」の演奏が披露されました。演奏には、市内の団体から総勢約三百五十人が、一堂に踊りて華を添えると、まさに和が一つの輪となり、話を生む会場となりました。